TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　主の御心を悟る

エフェソの信徒への手紙 5:15-18

2023 年 12 月 2 日 & 3 日
余沢 武　牧師

I. はじめに

こんにちは。まず、先週の「聖霊に満たされていますか？」のメッセージをしてくださったデニス先生に感謝します。私達はこのテーマを引き続き見ていきます。
・クリスマス礼拝のチラシを用意しているので、ぜひお友達をお誘いください。
・スチューデントミニストリー（中高生のクラス）は 1 月 14 日から、日曜午前 11 時になります。英語か英・日のバイリンガルです。手伝ってくださる方がもっと必要です。スチューデントミニストリーで奉仕されたいという方は、私にご連絡ください。

ここまでエフェソ書から、「光の子」として、闇を明るくするべきことを学びました。今日はそのためにどうするのか見ていきます。祈りましょう。

II.　主の御心を悟る

(1)　時をよく用いなさい

エフェソ 5:15−16 を開きましょう。こうあります。**「そこで、知恵のない者ではなく、知恵のある者として、どのように歩んでいるか、よく注意しなさい。時をよく用いなさい。今は悪い時代だからです。」**

私達は「知恵のない者ではなく、知恵のある者として」生きるべきです。この世の罪を明らかにする光となるためにいるのです。2 週間前、光の実について学びました。次のことを他の人に示すものです。

1 善:「寛大さ」で、敵に示す「犠牲的愛」も入ります。
2 義:「神の基準を尊ぶこと」- 性的不道徳と貪欲に抵抗すること。
3 真実:正直に真実を話す。- 嘘や偽りを拒否すること。

パウロは言います。「時をよく用いなさい。今は悪い時代だからです。」

何年も前になりますが、TBC のメンバーシップクラスを始めた頃、パワーポイントのスライドを古いプロジェクターからスクリーンに映していました。そして離れたところからレーザーポインターを使用して、スクリーンの話している箇所を赤いレーザー光線で指し示していました。

しかし技術が進歩し、ある日古いプロジェクターから、大きな薄型テレビに切り替えると、映像がよりはっきり見えるようになりました。すると問題が起こりました。ポインターの赤い点が見えなくなったのです。最初はポインターが壊れたのかと思いました。それから問題はテレビだと気付きました。

テレビモニターの明るい光が、ポインターの光を完全に見えなくしていたのです。そう、光が一番はっきり見えるのは、暗い所に向けた時なのです。

パウロによれば、今は「悪い時代」です。人はすぐに怒り、愛がなく、不道徳で貪欲で、暗闇に満ちています。パウロは言います。「時をよく用いなさい」今こそ私達は最も輝き、神の驚くべき性質を世に示す時なのです。

パウロは続けます。**17 節「だから、愚かにならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。」**

「愚か」という言葉は、自分の知識を実践的に活用出来ない人を表します。

日本の英語教育はかつて評判が悪かったです。中学で 3 年間の英語教育があります。高校でさらに 3 年間学びます。大学にいけばさらに 1 年学ぶかもしれません。しかし、それで知識を全て得ても、大抵の人はほとんど英語で会話が出来ません。

中学の時に最初に習った英文、This is a pen. This is an apple ... an apple, a pen は言えるかもしれませんが、英語の知識を実践的に活用出来ないのです。今は改善されたようです。でも、当時で考えると、これは「愚か」で- 「知識を実践的に活用出来ない」ことになります。

パウロは「愚かにならず」と言います。教会の礼拝や聖書勉強に何年も出席していたら、主の御心を実践的に活用出来ないままの人にならないでください。
1 誰かに怒りや恨みを抱いたままでいるのではなく、相手を犠牲的に愛する。
2 性的不道徳や貪欲を追い求めるのではなく、純潔を守り満足を知る。
3 人を欺くのではなく、常に真実である。

パウロは言います。「愚かにならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。」主が私達を救ってくださったのだから、私達は神の性質を持つ神の子となり、私達の生活に実際の変化がもたらされます。

(2) 霊に満たされなさい

そしてパウロは「愚かなクリスチャン」問題の核心を指摘します。18 節でこう言います。**「酒に酔ってはなりません。それは身を持ち崩す元です。むしろ、霊に満たされ、」**

- 「神の性質」を表すのを邪魔すること。それは「酒に酔うこと」です。
- 「神の性質」を表せるようにしてくれること。それは「聖霊に満たされること」です。

ワインやアルコールの飲酒に関しては、クリスチャンの間でもいくつかの見解があることは理解しています。まったく飲まない人もいますし、酔わない方もおられます。気にしない人もいます。

聖書は「飲酒」は禁じていません。禁じているのは「酩酊」です。ではアルコールはどのように扱えばいいのでしょう。古代のワインとアルコール飲料に関する事実をいくつかご紹介します。

「きれいな水」がなかった古代、ワインは「主な飲み物」でした。

病気を防ぐためにワインは「消毒薬」として水に混ぜられていました。パウロはテモテに言いました。**「これからは水ばかり飲まないで、胃のために、また、度々起こる痛みのために、少量のぶどう酒を用いなさい。」(テモテへの手紙一 5:23)**

ワインのアルコール度数は 0-14%ですが、当時は技術が限られていたので、たいてい 4-5%程度でした。

ワインは通常、飲む前に水で薄められていました。ギリシャ人は 20:1 か 8:1 に薄め、ユダヤ人は 3:1 か 2:1 に薄めていたようです。

2、3 世紀の教会の記録によると、当時のクリスチャンは水で薄めたワインしか飲んでいませんでした。

聖書における「強い酒」とはビールやワインのことで、当時は今のような強い酒はありませんでした。「蒸留」と「低温殺菌」は 15 世紀になって発明されました。

イエスがワインを飲んだ時、今とは状況は全く異なっていました。ワインは「殺菌剤」だったのです。もしそのワインが当時の標準的なアルコール度数の 4%だったとしたら、3:1 や 2:1 の希釈後で、アルコール度数は 1%～1.3%しかなかったことになります。

だから、飲酒は禁じられてはいませんが、それが本当に良いことなのかということです。なぜなら
1 安全な水や飲み物が簡単に手に入ります。
2 今日のアルコール飲料のアルコール度数は当時よりかなり高くなっています。
3 飲酒により、クリスチャンであれノンクリスチャンであれ、酔って罪を犯すかもしれません。

これは各人が祈りながら考える必要があることです。そして、お酒を飲まない人は、罪を犯していないのに、お酒を飲んでいるだけで人を裁いていないか注意する必要があります。

パウロは言います。**「酒に酔ってはなりません。それは身を持ち崩す元です。むしろ、霊に満たされ」**なさい。もし「愚か」になりたくないのなら、もし神の性質に基づく人生を送りたいのなら、ワインによって酔うべきではないのです。むしろ聖霊に満たされるようにすべきです。

聖書によれば、アルコールと聖霊の働きは似ていますが、効果は正反対です。
「アルコールの影響下」にあると、「脳の高次中枢」が停止し、「原始的な本能」に支配されるようになります。思考、欲望、行動等、自分自身をコントロール出来なくなります。私達は神を畏れなくなります。
私達が「聖霊に満たされる」とき、聖霊は私達の思考、願望、行動等を支配します。私達は「神の性質」を表すようになります。

では「御霊に満たされる」とはどういうことなのでしょうか？ 実はこの言葉は 2 つの意味で使われています。

1. 聖霊によって、ある役割を一時的に行える「力」や「[能力]を受けることがあります。

旧約聖書の出エジプト記 31 章には、ベツァルエルという人物のことが書かれています。彼は「神の聖霊」に満たされることで、幕屋のための金属や石をデザインし、加工する能力がありました。**(出エジプト記 31:3)**

使徒言行録 4 章には、ペテロとヨハネがユダヤ人の権威者達の前に立った出来事が書かれています。そして**「ペテロは聖霊に満たされ」**、彼らに説教を始めたと書かれています。**(使徒 4:8)**

ペツァルエルもペテロも「聖霊の力に満たされ」、つまり二人とも「力」や「能力」を受け取りその時の任務を遂行しました。

2. しかし「聖霊に満たされる」ということにはまた違った種類があります。

使徒 6 章で、使徒達は弟子達に 7 人の助け手を選ぶよう依頼しました。そこには、「信仰と聖霊とに満ちた人」ステファノが選ばれたと書かれています。(使徒 6:5)彼の場合、「聖霊の満たし」は、彼の一時的な役割を助けるためではありませんでした。彼にとって普通の状態でした。

使徒 11 章で、バルナバは「立派な人物で、聖霊に満ちていた」(使徒 11:24)と描写されています。 それは一時的な役割のために与えられたのではなく、彼の普通の状態でした。

この 2 番目の意味では、「御霊の満たし」は、何かの役割をこなすために与えられる「力」や「能力」ではありません。彼らは満たされた状態が普通だったのです。

ではパウロが「霊に満たされなさい」と言う時、どちらの意味で命じたのでしょう。それは、

1 「満たされなさい」とは、私達自身で実行せよとの命令であり、外部からやらされるものではありません。
2 現在形で命じられています。私達は今も聖霊に満たされ続けるのです。

パウロは私達に、いつでも「聖霊に満たされている」状況や状態を選ぶように命じています。でも、どうすればいいのでしょうか。

ギリシャ語では、「何かが心を満たす」とは、「何かが完全に心を支配する」という意味です。従って、「聖霊に満たされる」というのは、「聖霊が完全に私達の心を支配するよう選択し続けること」です。ではどのようにするのでしょうか。

聖霊に心を支配してくださるよう望むなら、まず聖霊が私達と共におられると認識する必要があります。

またそれだけでなく、常に聖霊と話し、聖霊に耳を傾ける必要があります。だからこそ毎日の QT(クワイエットタイム)がとても重要なのです。しかし QT だけでなく、私達は常に聖霊と話し、聖霊に相談し、聖霊に耳を傾け、聖霊に罪を告白し、聖霊に助けを求め、聖霊なる神様の御言葉に従わなければなりません。

聖霊とのこのような関係を通して私達は、怒り、不道徳、貪欲の誘惑に打ち勝ち、神の、そしてキリストの満ち満ちた姿に成長し、神の性質を身につけるようになります。そして私達は敵を愛し、純潔を保ち、満ち足りて生きることを学ぶのです。

聖霊に心を支配されるよう努め、聖霊に満たされているでしょうか。私たちは QT や祈りを通して常に聖霊の存在を意識し、聖霊に語りかけ、聖霊に相談し、聖霊に耳を傾け、聖霊に罪を告白し、聖霊に助けを求め、聖霊に従っているでしょうか。

それとも、「忙しくて QT をする、または聖霊に語りかける時間がない」と言いながら、インターネットやソーシャルメディア、テレビに時間を割いているでしょうか。パウロは言います。「愚かにならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。」

あなたはどうですか。パウロは言います。今は悪い時代です。時をよく用いなさい。聖霊に満たされなさい。

クリスチャンでない方はイエスを受け入れてください。そうすれば、あなたも聖霊の助けを受けることが出来ます。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4923jp

★クラス 301
自分の賜物発見クラス
1月 28 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: クラス 101&201 を修了した方

★クラス 401
人生の使命を発見する
2 月 18 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: クラス 301 まで修了した TBC 教会員

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4．日本語訳レイアウト＆印刷（女性募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の簡単な操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org